

芸術の森小学校開校準備だより



令和3年4月に石山東小学校、常盤小学校が統合し、「芸術の森小学校」として開校します。このお便りは芸術の森小学校の開校に向けた準備や取組の情報を、保護者や地域の方などに幅広く知っていただくために発行するものです。

芸術の森小学校の校舎が完成間近です



芸術の森小学校 正門前から



グラウンド(校舎側から撮影)

校章が決定しました

<校章のこころ>

- 豊かな森の木々や、校区を流れる真駒内川といった、豊かな自然に囲まれた芸術の森小学校を表しました。
- 5本の線は、真駒内川の他にも五線譜をイメージしており、子どもたちに感性豊かに育てて欲しいという思いをこめました。
- 自らすすんで学びを楽しみ、そして未来に羽ばたいて欲しいという思いから、左右に羽根ペンを置きました。
- 羽根ペンからつながったリボンは、学校で学びつつ、相手を想いやり人との交流を大切にしたいという思いを込め、人と人を「結ぶ」というところからデザインしました。
- 配色については、深い樹木の色や対照的に爽やかな空の色といった芸術の森の景観をイメージしている。自然豊かな芸術の森で学びながら、未来へ羽ばたいてほしいという願いをこめた校章です。



【校章デザイン】

札幌市立大学芸術の森キャンパスデザイン学部
千葉 彩織さん

児童の通学路をより安全に

芸術の森小学校に通学する児童の安全を守るため、令和元年9月20日に、「石山・芸術の森地域学校規模適正化検討委員会・芸術の森部会」から南警察署に通学路の安全対策を要望し、その結果、信号機、横断歩道などの道路設備が更新されました。

○国道453号線と常盤真駒線交差点の信号機の定周期化

国道453号線に設置されていた「押ボタン式の信号機」が「定周期の信号機」になりました。

⇒令和3年1月14日から定周期信号機として運用開始しました



○芸術の森小学校正門前に横断歩道を設置

「横断歩道の設置」については、警察庁交通局が発する「交通規制基準」に「横断歩道の設置間隔は概ね200メートル以上とする」という定めがあります。

常盤中学校前の横断歩道は、上記の信号機定周期化に伴って新たに設置した横断歩道との距離が200メートルの範囲内に位置すること、また、南警察署への要望にある「芸術の森小学校前に横断歩道を設置する」となると、同じく距離が200メートルの範囲内に位置することになります。そのため、常盤中学校前の横断歩道を芸術の森小学校前に移設することになりました。

常盤中学校前の横断歩道を使用していた地域の皆様、常盤中学校の生徒・関係者の皆様には大変ご不便をおかけすることになりますが、児童の通学面の安全を確保するためご理解をいただくとともに、新たに設置された定周期信号機の交差点をご使用していただくなどご協力をよろしくお願い申し上げます。



発行・お問い合わせ先：札幌市教育委員会 生涯学習部 学校施設課（学校規模適正化担当）

〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目 STV北2条ビル5階

TEL：011-211-3836 / FAX：011-211-3837

E-mail：gakkokibo@city.sapporo.jp

※開校準備だよりは、札幌市教育委員会ホームページにも掲載しています。

<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/tekisei1.html>

SAPPORO



さっぽろ市
02-S01-20-2110
R2-2-1294